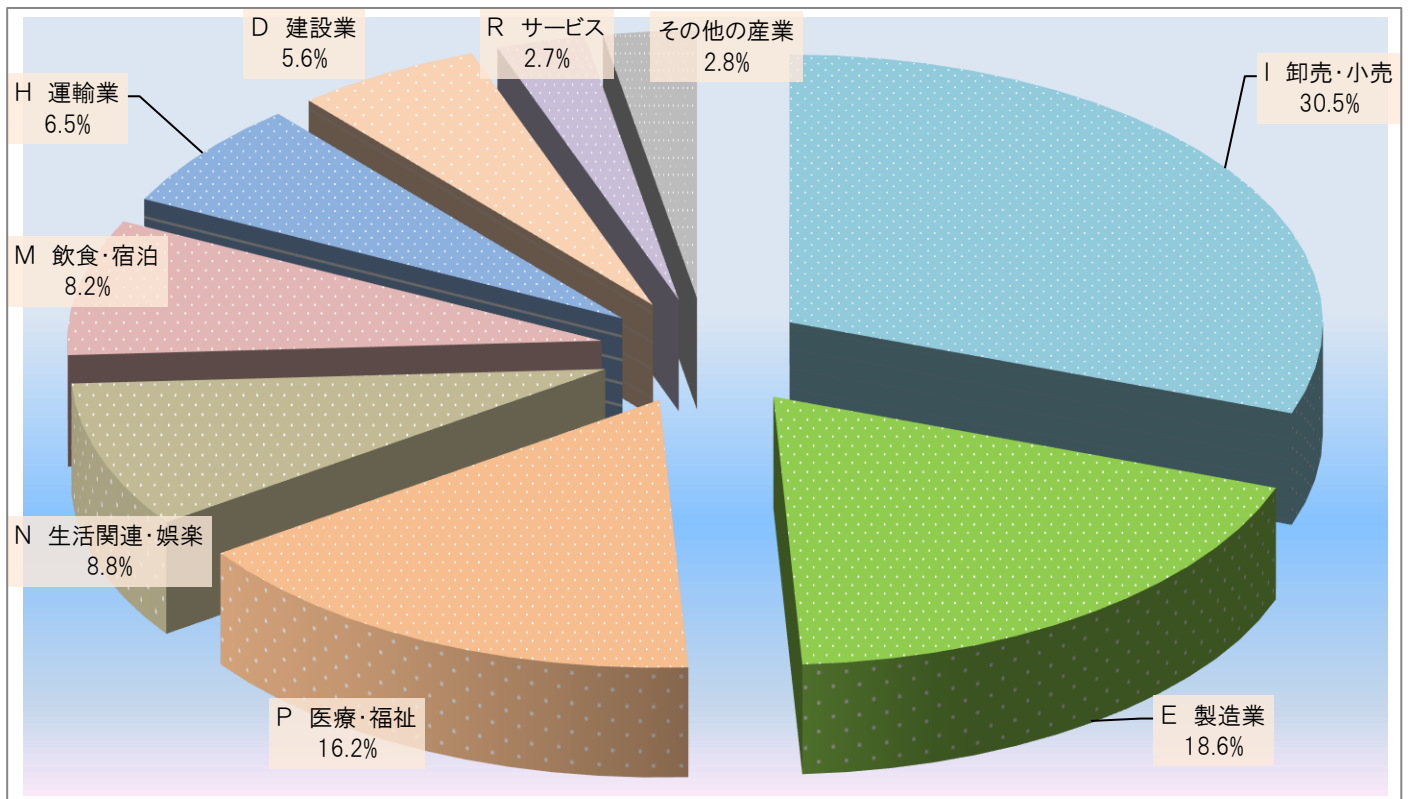


1. 産業別新規求人数

(令和7年5月内容)

ハローワーク三国

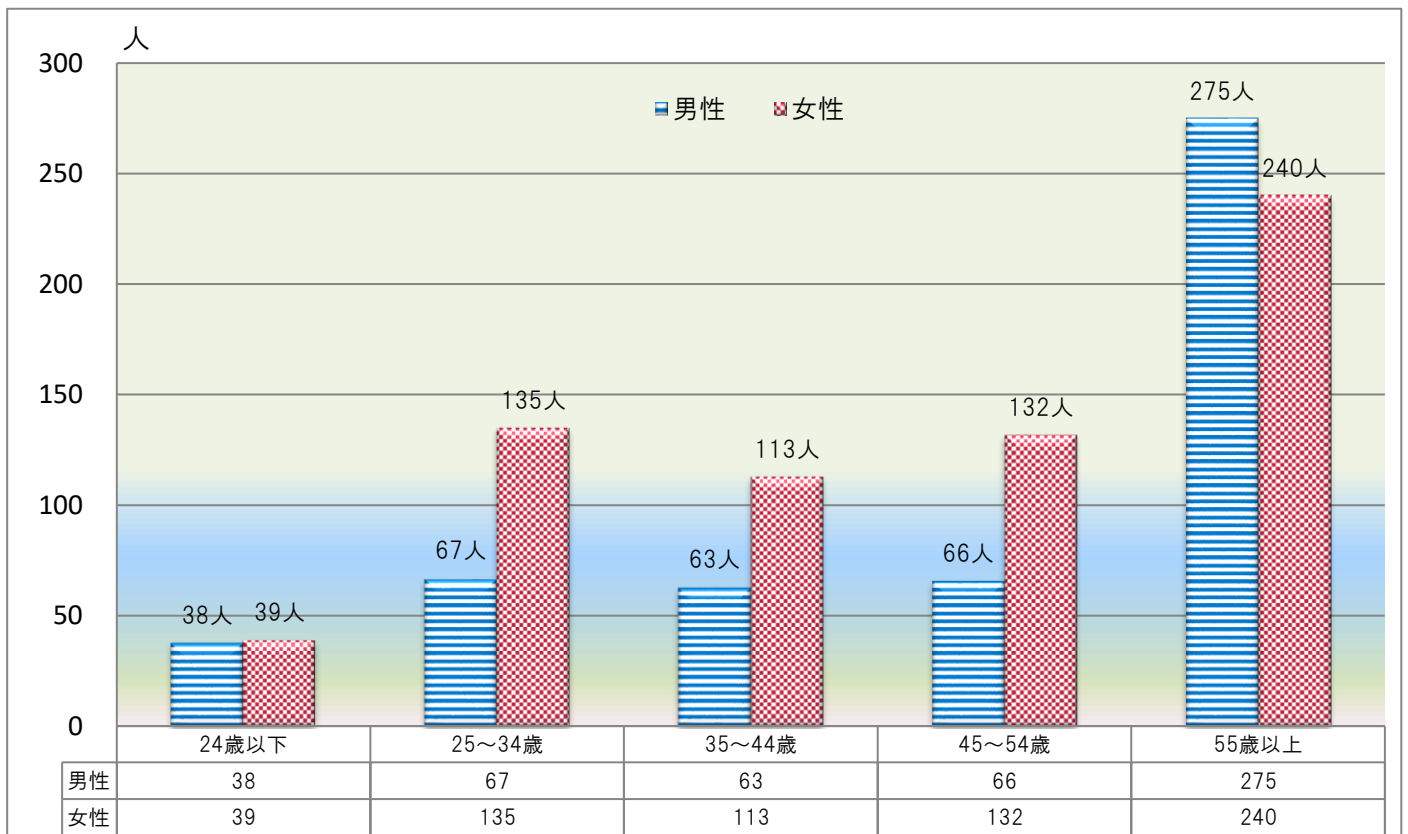


ハローワーク三国の新規求人数に占める産業別の割合は、最も多いのが「卸売・小売」、次いで「製造業」、次に、「医療・福祉」、「生活関連・娯楽」、「飲食・宿泊」の順に多くなっている。福井県全体と比較すると、「卸売・小売」の占める割合が大きい。

2. 年齢別有効求職者数

(令和7年5月内容)

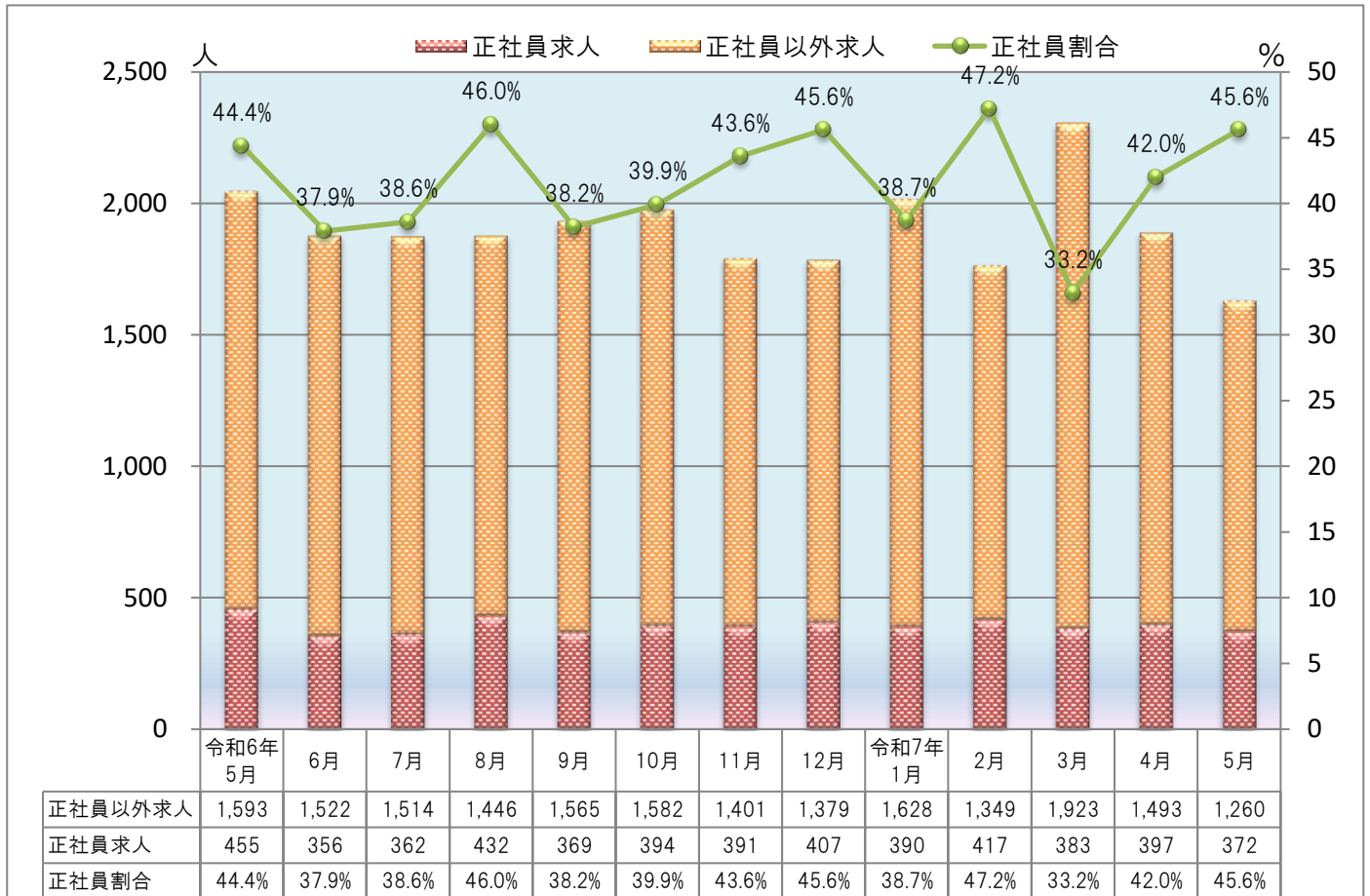
※オンライン求職者含む



ハローワーク三国の性別・年齢別有効求職者の状況は、男性で最も多い年齢層は「55歳以上」で、次いで「25～34歳」、「45～54歳」、「35～44歳」の順となっている。女性も「55歳以上」が最も多く、次いで「25～34歳」、「45～54歳」、「35～44歳」の順となっている。

3. 新規求人に占める正社員求人の割合

ハローワーク三国

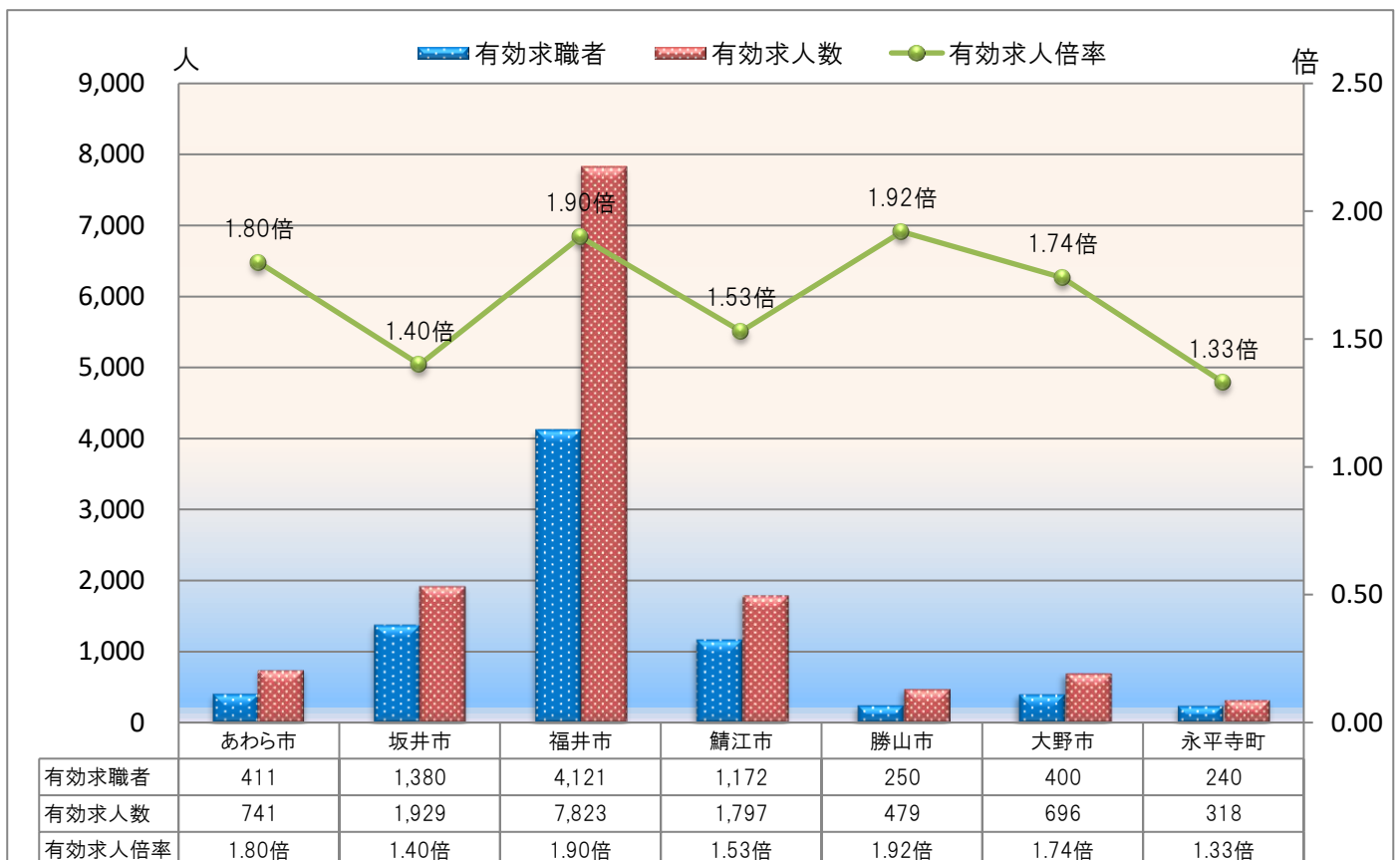


※正社員以外求人は、正社員以外の一般、パートタイム求人の他、派遣労働者の求人も含む。

4. 就業地別求人求職状況 (令和7年5月内容)

(参考資料)

※オンライン求職者含む



※求職者数は現住所、求人数は就業地を集計したもので、三国所以外の受理分を含む。